

りんご

vol.
120

放送大学青森学習センター・八戸サテライトスペース

令和6年10月発行



卒業・入学おめでとうございます！
～ 公開講演会開催 ～

- 2 | 巻頭言：石川所長
- 3 | “Professional Report”：一條先生
- 4 | 2024年度第1学期学位記授与式
- 5 | 学生表彰、卒業生のことば
- 6 | 2024年度第2学期入学者のつどい、
学生生活をスムーズに送るために
- 7 | 各種学生団体のごあんない
〈青森同窓会・校友会・ミステリーサークル・サイコロサークル〉

- 8 | 公開講演会
- 10 | 学生研修旅行、ゼミのご案内
- 11 | 10・11・12・1月のスケジュール
- 12 | 事務室からのお知らせ





青森学習センター所長 石川 善朗

そろそろ秋なのですが、まだまだ日中は秋らしく感じられません。それでも夜半や朝はやっと冷え込んできました。早く秋らしくなってくれば良いのですが。

さて最近、お米の問題が急浮上しました。ニュースなどで今年の気候不順問題や、コロナ過の後突然増加した外国からの観光客の需要による等の幾つかの要因から、お米不足が大きく報じられてお米の買い占めが起きたようです。特に外国人観光客の皆さんからは日本のお米が美味しいとの評判が高いようで大変ありがたいことですが、今回のお米不足問題は過去にあった物不足ニュースによる買い占め事件等教訓が生かされていないような印象です。お米を大量に買い占めた方なども現れて、今になって買い込んだ昨年末を新米に交換して欲しいと要求するようなニュースもありました。新米が出回ればすぐに解決するでしょうが、おそらく昨年よりかなり高い値段で価格安定すると思います。このようなことが起これば、昨今の情勢からお米生産者の皆さんも値上げをしようとしていたでしょうから、それが早まってさらに高い値段になってしまう事があるかも知れません。あるニュースがマスコミなどで発表された時にどのような判断を下すか、その判断を下すために必要な知識を社会人になってもさらに学び続ける手段として、放送大学を利用してさらなる自己研鑽を行い、最新の情勢を理解してはいかがでしょうか。理解不足により、あわてて情報を鵜呑みにしてしまう事はすべからく避けたいものです。マスコミなどのニュースはある程度恣意的になることが避けられません。受けた情報が今どのような状態なのを正しく理解し、情報に振り回されないように各自気をつけるようにしましょう。お米不足問題から食糧問題、気候問題、経済問題、流通問題等々学ぶべき事は多くあります。しかし、学ぶべき時間は少ない。その中でも自らを高め「学知利行」を行っていききたいものです。そのためにこそ放送大学を皆さんで利用していきましょう。

柔軟な計算装置の実現に関する研究 (2)

客 員 教 員 一 條 健 司
(弘前大学大学院理工学研究科 准教授)

前回予告した再構成可能デバイスというものについてお話しする前に、計算装置 (CPU 及びアクセラレータ) の作り方を述べます。

これはデジタル情報を対象とした計算を行なうので、デジタル回路として作られます。その設計には論理代数を用いるので、論理回路とも呼ばれます。回路を構成する部品としては、電氣的または電子的なスイッチを用います。スイッチは時代とともに進化し、現在では電子的スイッチに分類されるトランジスタを用います。

計算装置の作り方の手順は、(1) 計算装置の仕様を定める、(2) 仕様をみたすように論理代数などの理論に基づき論理回路図を描く、(3) 論理回路図に対応するトランジスタの接続図を導き、そのとおりに必要な個数のトランジスタを用意し接続する、と要約されます。

この手順の中で、柔軟な計算装置の実現の障壁となるのは、(3) におけるトランジスタの接続を一度済ませてしまうと、その後で柔軟に接続を変更することが、一般的には集積化して接続するので原理的に不可能、特別な場合であってもトランジスタの個数が膨大であるので実質的に不可能である点です。そのため、計算装置の適切性の変更に応じて (2) における論理回路図を変更するものの、それに応じた (3) の手順ができず、柔軟な計算装置を実現することができません。

そこで再構成可能デバイスというものを我们用います。これは、(A) さまざまな論理回路図に共通する基本回路を考え、それに対応するトランジスタの接続図どおりに接続されたトランジスタの連なりである論理要素、(B) 複数の論理要素の間を接続したり切断したりできる配線要素、以上の2要素があって、(A) をタイル状に並べ、それらを (B) で結び付け、論理要素の連なりを何度でも構成できるように作られています。

すると計算装置の作り方の手順 (2) で描いた論理回路図から、再構成可能デバイス内の論理要素の連なりを決定し、それを同デバイス上に構成することができます。計算装置の適切性の変更に応じて論理回路図を変更したら、また同様に論理要素の連なりを決定し再び構成する、ということを繰り返せることになります。

この再構成可能デバイスを用いることによって、柔軟な計算装置の実現に関する研究は、計算装置の仕様変更に応じた論理回路図の変更を、どのように円滑化できるかについて探求することになります。

2024年度第1学期学位授与式

2024年度第1学期学位記授与式が、10月5日（土）に青森学習センターで、10月6日（日）に八戸サテライトスペースで行われました。
今回、教養学部卒業を迎えた方は、青森SC・八戸SSをあわせて16名。
式当日は出席者ひとりひとりに石川所長から学位記が授与されました。
卒業生の皆様、このたびはおめでとうございます！

2024年度第1学期 教養学部卒業生の内訳

【青森学習センター】

生活と福祉…3名
心理と教育…4名
社会と産業…2名
人間と文化…1名
情 報…2名
自然と環境…1名

【八戸サテライトスペース】

心理と教育…1名
社会と産業…1名
情 報…1名

青森学習センター



八戸サテライトスペース



放送大学青森学習センター学生表彰

放送大学青森学習センターでは、当センター所属学生の生涯学習に対する奨励を目的として、学生表彰基準を満たされた全科履修生に対して、2014年度より「放送大学青森学習センター学生表彰」を行っています。今回は、青森SCの卒業生2名が受賞者となり、長年にわたり学業に励んだ功績を称え、表彰状と記念品が授与されました。



表彰状及び副賞を授与される
情報コース 山谷 國廣 さん

卒業生のことば

「半世紀振りの数学の世界へ」 — 青森学習センター 山谷 國廣

「計算の科学と手引き'19」を受講し、テキスト内容が殆ど理解出来ず愕然と致しました。取り分けて数学的な記述については、記憶が脳内に全く存在しておりませんでした。振り返れば、半世紀超前に事故に遭遇し6ヶ月程度入院、復学後の授業内容がチンプンカンプンでした。この時以来数学が嫌いになり現在に至りました。

それでも人生の中でやり残したことのひとつとして、数学及び最新のICTについて学ぶために、ハードルの高い情報コースを選択し学ぶ決意を致しました。学習相談の一條健司先生の親切な指導を受け、今回3回目の卒業となりました。今後も引き続き学びの継続を続けていきます。

「駆け抜けた4年間」 — 八戸サテライトスペース 吉田 沙緒里

10代の時、入学した大学を中途退学することになりました。そのことに心残りがあり、通信制大学で勉強することを選びました。自分で働いて得たお金で今回卒業出来たことを感慨深く思います。

サテライトスペーススタッフの方々のサポート、前職の方々がシフトや休みを融通してくださったこと、祖母が家事を多く負担してくれたこと、面接授業で弘前まで連れて行ってくれた夫の協力無しに卒業は出来ませんでした。深く感謝しています。

4年間駆け足で勉強してきました。まだまだ勉強不足と感じています。教科書を読み直す、参考文献を読む等、卒業しても日々の生活に学ぶ習慣を忘れずにいたいと思います。

2024年度第2学期入学者のつどい

10月5日（土）と10月6日（日）の両日、青森学習センターと八戸サテライトスペースにて「2024年度第2学期入学者のつどい」が行われました。
放送大学学歌演奏や学長挨拶の上映、センター所長式辞、入学生と在学生代表の挨拶、学友会会長祝辞、教職員紹介のほか、オリエンテーションや施設見学などを行いました。



学生生活をスムーズに送るために ✨

新学期を迎え、放送大学での学習を始める入学生・在学生の方へのお知らせです。

活用しよう「学生生活の栞」と「利用の手引き」

「学生生活の栞」と「利用の手引き」は、履修に関するきまりや、各種届出様式など、学生生活を送るうえで重要な事項が満載の冊子です。大切に保管のうえ、よく読んでご活用ください。

システム WAKABA のパスワード変更はお早めに

システム WAKABA に初期パスワードでログインし、ホーム画面左側にある「パスワード変更」で、初期パスワードから変更をしていただくようお願いいたします。ログインできない場合は、お問合せください。

学生証の受取

学生証は、図書室・視聴学習室の利用や面接授業の追加登録申請、単位認定試験を受験する際（「学習センター受験」の場合）に使用します。

青森学習センター・八戸サテライトスペースの事務室窓口で交付いたします。新規入学・継続入学生は入学許可書を、在学生で学生証の有効期限切れの方は有効期限切れ学生証を窓口へご持参ください。郵送を希望する方はお問合せください。なお、顔写真を登録していない場合は発行ができませんので、システム WAKABA の「学生カルテ」または「学生生活の栞」巻末様式の「写真票」使用にて速やかに登録してください。

学生教育研究災害傷害保険《学研災》への申込み ※任意

教育活動中や通学中における事故補償のための保険です。放送大学は通信教育に区分されており、保険料は100円、通学中の特約を含む場合は140円となります。保険期間は、入学後から学籍が続く限り最大6年間となります。ただし、加入日にかかわらず、4月入学者の保険終期は3月31日に、10月入学者の保険終期は9月30日になりますのでご注意ください。

詳細につきましては、入学生の方は先に送付の『「学研災」のごあんない』にてご確認ください。

★入会ご希望の方は、青森学習センターまたは八戸サテライトスペースへお問い合わせください。
★学生団体の設立について：研究やスポーツなどのため、学生団体（サークル）を結成しようとするときには、学生の中から責任者を定め、「学生団体結成願」等の必要書類を4月または10月に責任者が所属する学習センターへ提出し、設立の許可を受ける必要があります。詳細については、青森学習センターへお問い合わせください。

青森同窓会

会長 関川 宏明

より多くの同窓会と在学生がつながるために

同窓会では、5月に弘前で定例総会を開催し、今後の総会や行事について、ZOOMなどオンラインでも参加できる仕組みを整えるため話し合いを行いました。今年度開催予定の「在学生に向けた卒業生・同窓生との学習相談&体験講話、交流会」では、対面とオンライン双方での実施を考えておりますので、ご参加お待ちしております。

学友会

会長 田澤 豊

「人と人のつながり・情報交換の場」に、学友会を利用しよう！

多種多様な人が在籍しているのが放送大学です。そして、学生間の交流は希薄です。学校（大学）は知識だけでなく「人のつながりやコミュニケーション」も学ぶ所、学友会は、その一部と思っております。

学友会活動として、春の「観桜会」、秋に「そば打ち」、冬に「雪灯籠祭り散策」等を計画実施予定としております。今後もいろいろな企画立案して、親睦・情報交換の場を作りたいと考えております。また 他サークル（同窓会を主に）コラボし交流の場を多くしたいと思っております。開催に際しましては、会員には通知をし、会員以外の方（会員も含め）には事務室にお願いして、HPや学生メールでお知らせします。

是非 入会して、親睦会等への参加をお願いします。入会受付は、事務室にお願いしております。また 一緒に活動できる役員を募っています。

サイコロサークル

サイコロサークルの楽しいフィールドワーク

巷で流行りの角打ちの魅力をフィールドワークしました。身近な題材で、より深い学びを狙った行動分析学の学習会(?)です。フィールドワークの後には居酒屋へと流れて盛り上がり、望ましい結果が伴う行動は増加することを身をもって理解できました。楽しく、ためになる企画をしていきますので一緒に楽しみませんか！（正子）



ミステリーサークル

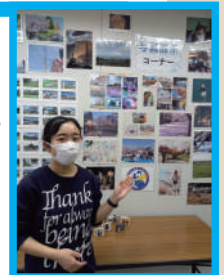
総長 上野 光弘

八戸ミステリーサークル・会員募集中！

ミステリーサークルは、学生相互の研鑽・親睦と交流を目的に活動しています。会費は無料です。学習相談も実施しております。入会したい方は、サテライト事務室までご連絡下さい。

毎月マジックレクチャーや学習状況などの情報交換をし、交流しています。サークルで撮影したマジック動画をお楽しみください。

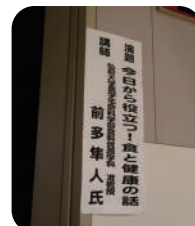
<https://youtu.be/jo96JDeLvYA?si=q-c3Lvw20gs0imlW>



公開講演会レポート

今日から役立つ！ 食と健康の話

- 講 師：弘前大学農学生命科学部
准教授 前多 隼人 先生
- 開催日時：2024 年 7 月 3 日（水）13:30 ～ 15:00
- 開催場所：黒石公民館 多目的ホール
（黒石市内町 24-1）



白神学－白神の動物と植物

- 講 師：弘前大学農学生命科学部附属白神自然環境研究センター
センター長・教授 中村 剛之 先生
- 開催日時：2024 年 8 月 20 日（火）① 10:30 ～ 12:00 ② 13:30 ～ 15:00
- 開催場所：青森市男女共同参画プラザ「カダール」A V 多機能ホール
アウガ 5 階（青森市新町一丁目 3-7）



恐山への旅－近世における「名所」恐山の成立と広がりー

- 講 師：弘前大学教育推進機構キャリアセンター
特任教授 瀧本 寿史 先生
- 開催日時：2024 年 9 月 7 日（土）13:30 ～ 15:00
- 開催場所：下北文化会館 大集会室（むつ市金谷 1 丁目 10-1）



今後の開催案内

青森県の伝統工芸品 ―全国の工芸品と比較して―

令和5年10月26日現在、全国の産業工芸指定品目は241品目あり、伝統工芸品は美術的な視点から文部科学省、産業的な視点から経済産業省が主管しています。

そこで今回は、日本の伝統的工芸品と青森県の工芸品と比較し、県指定の主要な工芸品の現状を述べます。

そこから、伝統工芸品と伝統的工芸品、民芸品などの違いや、県内各地域の工芸品の紹介を行います。

■講 師：放送大学青森学習センター 所長 石川 善朗

■開催日時：【八戸会場】2024年10月26日（土）

【弘前会場】2024年11月2日（土）

いずれも13:30～15:00

■開催場所：【八戸会場】ユートリー 4階 研修室（八戸市一番町1-9-22）

【弘前会場】放送大学青森学習センター 講義室

（弘前市文京町3 弘前大学 コラボ弘大7階）

■定 員：各会場とも30名

■参 加 料：無料

■申込方法：青森学習センターまたは八戸サテライトスペースへ電話またはメールにて下記内容をお知らせの上、お申し込み願います。

①氏名

②学生（学生番号）または一般

③連絡先（電話番号またはメールアドレス）

■後 援：八戸市教育委員会、弘前市教育委員会

音楽の力で心も身体もリフレッシュ！―効果的な音楽利用法―

■講 師：青森県音楽療法研究会 理事長 佐々木 純子 先生

■開催日時：2024年12月1日（日）13:30～15:00

■開催場所：つがる市立図書館 セミナー・学習室

（つがる市柏稲盛幾代41 イオンつがる柏内）

■定 員：20名

■参 加 料：無料

■問合せ先：つがる市立図書館 TEL：0173-25-3131

■共 催：つがる市教育委員会（つがる市立図書館とのコラボ企画）

学生研修旅行

令和6年度の学生研修旅行は「六ヶ所村次世代エネルギーパーク」へ行ってきました。

原燃PRセンターをはじめ、六趣醸造工房や次世代エネルギー関連施設を実際に見て触れ体験することを通じて、エネルギーの重要性について理解を深めていただくとともに、学生・教職員の交流を図ることを目的に企画されました。

■日 時：2024年9月15日（日）

■参加者：青森学習センター・八戸サテライトスペース
学生 計20名



第2学期開講ゼミのご案内

- 学習相談・ゼミは、事務室窓口または電話にて申込みを受付します。①氏名、②連絡先、③ゼミ名または相談日をお知らせください。
- 案内チラシや各ゼミのシラバスを、青森SC・八戸SSで配布しているほか、青森学習センターwebサイトでも公開しております。
- 学期途中からも参加できます。単位にはなりません、客員の先生や他の学生たちと学べる良い機会です。お気軽にご参加ください。
- ゼミの日程は、都合により変更・中止となる場合もあります。センター・サテライト掲示板や青森学習センターwebサイトを確認できない場合は、お電話にてお問い合わせください。

■ 石川 善朗 先生（放送大学 青森学習センター 所長）

開講日：指定の水曜日 16：00～17：30 「研究論文から見えてくるアニメーションの考察方法」

■ 一條 健司 先生（弘前大学大学院理工学研究科 准教授）

開講日：指定の火曜日 10：50～11：50 「コンピュータ科学入門」

■ 今井 正浩 先生（弘前大学 人文社会科学部 教授）

開講日：指定の火曜日 13：00～14：00 「ソボクレスの悲劇作品『アンティゴネ』を読む」

■ 成田 拓未 先生（弘前大学農学生命科学部 教授）

開講日：指定の水曜日 10：20～11：20 「食物倫理入門」

■ 島田 透 先生（弘前大学教育学部 准教授）

開講日：指定の水曜日 12：20～13：20 「化学入門」

■ 田名場 忍 先生（弘前大学教育学部 教授）

開講日：指定の木曜日 10：15～11：15 「研究論文から学ぶ心理学」

■ 北嶋 結 先生（弘前大学大学院保健学研究科 助教）

開講日：指定の木曜日 16：00～17：00 「地域包括ケアシステムでのケアとは」

■ 山本 忠 先生（八戸工業大学前基礎教育研究センター 教授）

開講日：指定の水曜日 14：00～15：00 「南部方言を中国語で表現」

■ 井元 紀子 先生（八戸学院大学健康医療学部 教授）

開講日：指定の金曜日 10：30～11：30 「健康と栄養」

10月・11月・12月・1月のスケジュール

感染症拡大や大雨・暴風雪・地震等発生で通学・通勤に危険が伴う可能性が高い場合は、臨時閉所、開所時間を変更することがあります。

閉所日 面接授業 通信指導提出締切 単位認定試験

10月	月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

11月	月	火	水	木	金	土	日
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	

12月	月	火	水	木	金	土	日
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					

1月	月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

10月	
5日（土）	青森 2024年度第1学期学位記授与式・ 2024年度第2学期入学者のつどい
6日（日）	八戸 2024年度第1学期学位記授与式・ 2024年度第2学期入学者のつどい
11日（金）	2024年度第2学期面接授業空席発表【15時】・ 追加登録事前申請受付開始《～16日13時》
17日（木）	2024年度第2学期面接授業 追加登録先着申請受付開始《～各科目の受付期限日》

面接授業	
12～13日	青森りんごの歴史と経済（青森） ジャポニスムー西洋美術への影響（八戸）
19～20日	方程式の近似解法と数値積分（青森） 芸術は人生に必要な夢、魂の救済（青森）
26～27日	ストレスの心理学（青森） 中国思想の源流（青森） 社会性と対人行動の発達心理学（八戸）

11月	
7日（木）	2024年度第2学期通信指導提出受付開始【Web】
14日（木）	2024年度第2学期通信指導提出受付開始【郵送】
24日（日）	単位認定試験「学習センター受験」申請締切【郵送必着】
26日（日）	2025年度第1学期出願受付開始【Web・郵送】 《～3/12 教養学部、大学院修士選科生・修士科目生》
28日（木）	2024年度第2学期通信指導提出締切 《郵送必着 / Webは17時まで》

面接授業	
9～10日	心理学実験3（青森） 自然と建築の歴史（八戸）
16～17日	はじめからのパソコン操作（青森） 是川遺跡の縄文考古学（八戸）
30～12/1	青森の食品機能学（青森） 放射線の起源と産業利用（八戸）

12月・面接授業	
7～8日	地域包括ケアシステムとACP（青森）
14～15日	光と物質の科学入門（青森） ドラマとK-POPで学ぶ韓国語（八戸）
21～22日	高齢者の健やかな暮らしを考える（八戸）

1月	
12/28～4日	年末年始の閉所日
19日（日） ～ 27日（月）	2024年度第2学期単位認定試験 ※科目によって締切が違いますのでご注意ください。

！入構規制日！	大学入学共通テスト実施のため、弘前大学の駐車場を利用することができません。 青森学習センターへお越しの際は、入構時に学生証の呈示を求められる場合もありますので、必ずお持ちください。
1月18日（土）～19日（日）	



事務室からのお知らせ



通信指導を提出しましょう

原則インターネットを通じて提出します。（一部科目のみ郵送で実施します。）通信指導に合格して初めて単位認定試験の受験資格が得られます。未提出の場合は、単位認定試験が受けられませんので、余裕を持って提出してください。

【提出期間】 ★ Web 通信指導の場合 … 11/ 7 (木) 10:00 ～ 11/28(木) 17:00
★ 郵送提出の場合 … 11/14(木) … ～ 11/28(木) **大学本部必着**

学習センター受験をご希望の方へ

単位認定試験は【Web 受験方式】（一部科目は郵送受験方式）です。ご自宅等に Web 受験できる環境が無い方、または機器の操作が困難等の事情のある方は、事前に申請することにより、学習センター・サテライトスペース・ブランチ試験場で Web 受験を受けることができます（＝「学習センター受験」）。「学習センター受験」を希望する方は、申請期間内に手続きをしてください。また、学習センター・サテライトスペースで Web 受験の「操作体験会」を開催します（別紙、単位認定試験についての案内をご覧ください）。

【手続き方法】 学習センター受験申請書（印刷教材、番組ガイド等送付物に同封）を郵送提出
【申請期間】 10/1(火) ～ 11/24(日) **必着**

各種証明書の発行について

証明書の発行を希望の際は、「学生生活の栞」巻末様式の『諸証明書交付願』に所要事項を記入のうえ、発行手数料（1通につき **200円**）を添えてお申込みください。

郵送を希望される場合は、①諸証明書交付願 ②発行手数料（郵便定額小為替証書）③返信用封筒（長形 3 号、切手貼付：**110円**、宛名明記）を青森学習センターへお送りください。現金送付の場合は必ず**現金書留**をご利用ください。

証明書の種類によっては発行まで 2 週間程度を要する場合があります。

再視聴施設【あおもり校】をご利用ください

学習センターやサテライトスペースのほかにも、放送授業を再視聴できる施設を設けています。青森県内には、青森市の市民図書館内「青森学習センターあおもり校」があります。お近くにお住まいの方は是非ご利用ください。ご利用の際には、学生証をご持参いただき、各図書館の利用案内に従ってください。

2025 年度第 1 学期 入学生募集中！

ご友人、ご家族・ご親戚、ご同僚など、皆様の周りに「学び」に関心のある方がいましたら、この機会にぜひ放送大学をご紹介ください！

募集要項は、事務室窓口またはお電話、放送大学 web サイトからも請求できます。

入学相談も随時承っておりますので、お気軽に学習センター・サテライトスペースにお問い合わせください！

【出願期間】
11/26 (火) ～ 3/11 (火)
私書箱必着

青 森 学 習 セ ン タ ー 〒 036-8561 青森県弘前市文京町 3 コラボ弘大 7 階
TEL : 0172-38-0500 FAX : 0172-38-1299 X : @aomoricenter

八 戸 サ テ ラ イ ト ス ペ ー ス 〒 039-1102 青森県八戸市一番町 1-9-22 ユートリー 4 階
TEL : 0178-70-1663 FAX : 0178-70-1667

青森学習センターあおもり校 〒 030-0801 青森県青森市新町 1-3-7 青森市民図書館内（アウガ 8 階）
※視聴・貸出のみ対応 TEL : 017-776-2455 FAX : 017-776-2400

放 送 大 学 ウ ェ ブ サ イ ト <https://www.ouj.ac.jp/>
青森学習センターウェブサイト <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/aomori/>